

衆議院予算委員会ニュース

平成 24.2.15 第 180 回国会第 9 号

2 月 15 日（水）第 9 回の委員会が開かれました。

- 1 平成 24 年度一般会計予算
平成 24 年度特別会計予算
平成 24 年度政府関係機関予算
- ・野田内閣総理大臣、岡田国務大臣（社会保障・税一体改革担当）、川端総務大臣、玄葉外務大臣、安住財務大臣、平野文部科学大臣、小宮山厚生労働大臣、枝野経済産業大臣、前田国土交通大臣、細野環境大臣、田中防衛大臣、藤村国務大臣（内閣官房長官）、平野復興大臣、松原国務大臣（国家公安委員会委員長）、自見国務大臣（郵政改革担当）、古川国務大臣（国家戦略担当）、五十嵐財務副大臣及び山本内閣法制局長官並びに参考人に質疑を行いました。
- （参考人）東京電力株式会社取締役会長 勝 俣 恒 久 君

（質疑者及び主な質疑内容）

下 村 博 文 君（自民）

- ・予算委員会が 1 日半にわたり空転する事態となった主な原因は岡田副総理自身の発言にあるものと考えているが、副総理の所見を伺いたい。
- ・昨日、民主、自民、公明三党で合意した「確認書」に基づく政党間協議の実施について、野田内閣総理大臣は民主党代表として関係者に指示すべきと考えるが、総理の見解を伺いたい。
- ・上記「確認書」に基づき、高校授業料無償化問題に関する予算審議や政党間協議の結果によっては、平成 24 年度予算の組替えや修正もあり得るとの認識について、野田内閣総理大臣及び安住財務大臣の所見を伺いたい。

河 野 太 郎 君（自民）

- ・民主党は、自公政権時の与野党合意に基づいて成立した国家公務員制度改革基本法に反する内容を持つ内閣人事局についての法案を提出しているが、かつての与野党合意はほごにされたのか。
- ・官僚の天下りをチェックする再就職等監視委員会の同意人事案は、いつ国会に提出されるのか。また、野田内閣総理大臣は、同委員会発足までの間、その権限を代行する考えがあるのか伺いたい。
- ・社会保障・税一体改革の素案に掲げられた低所得者に対する各種給付措置の実施に当たっては、低所得者が受け取る金融資産の利子所得も補足可能にする番号制度の創設が前提となるべきと考えるが、政府の見解を伺いたい。

塩 崎 恭 久 君（自民）

- ・いわゆる 3 条委員会としての原子力安全規制委員会ではなく、原子力規制庁を設置するのは「民主党政策集 INDEX2009」の内容と矛盾するのではないかと考えるが、野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・原子力規制庁の長官の独立性について政府の見解を伺いたい。
- ・原子力規制庁の創設については、IAEA の安全基準を満たすことができる仕組みを作ることが重要と考えるが、細野環境大臣及び野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。

高 木 美 智 代 君（公明）

- ・昨年 9 月 27 日の予算委員会で、野田内閣総理大臣は、高校生修学支援基金に関する富田議員の提案にきちんと対応する旨の答弁を行ったにもかかわらず、未だに対応していないことは不誠実であると考えているが、総理の見解を伺いたい。
- ・2 月 10 日の復興庁発足に当たり、野田内閣総理大臣及び平野復興大臣の所感を伺いたい。
- ・子宮頸がん予防ワクチンの接種が二類疾病に分類された場合、現在と同等の扱いを受けられる保証は無いのではないかと考えるが、小宮山厚生労働大臣の見解を伺いたい。

吉 井 英 勝 君（共産）

- ・福島第一原発事故は「想定外の津波」が原因であったと勝俣参考人は現在も思っているのか。

- ・東京電力は福島第一原発の津波による被害を以前から想定していたにもかかわらず、津波は来ないとの思い込みと費用がかかるために必要な対策を講じてこなかったとする考えに対する勝俣参考人の見解を伺いたい。
- ・福島第一原発事故は検証中であり、原発ストレステストで実証実験を行っていない状況下での原発再稼働に対する見解を野田内閣総理大臣に伺いたい。

服部良一君(社民)

- ・新たに宜野湾市長となる佐喜真氏が米軍普天間飛行場の県外移設を主張していることに対する野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・在日米軍再編計画が見直された場合には「在沖縄海兵隊のグアム移転に係る協定」の修正などを行うのか。
- ・朝鮮学校への高校無償化の適用を早急に行うためには、野田内閣総理大臣の決断が必要と考えるが見解を伺いたい。

柿澤未途君(みんな)

- ・大阪維新の会が掲げた公約「船中八策」について野田内閣総理大臣はどのように評価するのか伺いたい。
- ・みんなの党が議員立法によって提案する首相公選制について野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・労働保険特別会計雇用勘定の積立金は過剰であると考え、積立金の適正な水準及び当該水準を決定するための保険数理上の計算を行っているのか。

山崎誠君(民主)

- ・COP10では議長国を務めた我が国には地球サミット2012(リオ+20)においてもリーダーシップを発揮すべきと考えるが、これに向けた日本政府の取組について伺いたい。
- ・東日本大震災における津波被害からの復興として、高台に避難することを前提とし、大堤防に頼らない街づくりが提案されているが平野復興大臣の所見を伺いたい。
- ・原子力発電所の今後について、最終的に廃止に向かうのか、それとも引き続き原発を利用していくのか、政府の見解を伺いたい。

今井雅人君(民主)

- ・平成24年度の地方財政計画では地方への配慮として、地方交付税の増額以外に、一般財源総額の確保、地方長期債務残高の抑制などの工夫が見られるが、これらについての政府の考え方を伺いたい。
- ・東日本大震災においては携帯電話の通信障害が発生したが、大規模災害に対応した通信網の強化の現状について伺いたい。
- ・高速道路の建設について、太平洋側と日本海側を結ぶネットワークの強化や、一度事故が発生すれば重大事故となりやすい暫定2車線区間の解消などを重視すべきと考えるが、前田国土交通大臣の所見を伺いたい。

大西健介君(民主)

- ・以前の閣議了解に基づき、国の公式行事等で日本酒の使用を徹底すべきと考えるが、安住財務大臣の所見を伺いたい。
- ・負担余力のある高齢者世代に社会保障の負担を求めべきと考えるが、岡田社会保障・税一体改革担当大臣の所見を伺いたい。
- ・東京電力の電力料金値上げや再生可能エネルギー全量買取制度の導入による負担について、電力多消費産業に対し配慮すべきと考えるが、枝野経済産業大臣の所見を伺いたい。

中島正純君(国民)

- ・郵政改革法案の成立に向けた自見郵政改革担当大臣の決意を伺いたい。
- ・鉱物性燃料の輸入金額の増加による我が国経済への影響について、枝野経済産業大臣に伺いたい。
- ・メタンハイドレートの実用化の見通しについて、枝野経済産業大臣に伺いたい。

渡辺義彦君(きづな)

- ・北朝鮮による拉致問題が長期間解決しないのはなぜか、松原拉致問題担当大臣に伺いたい。
- ・拉致問題に関する関係府省連絡会議の戦略分科会に防衛省関係者が入っていないのはなぜか。
- ・拉致問題対策本部の予算の執行状況について、松原拉致問題担当大臣に伺いたい。